

こども育成支援会議_当日資料 1

第5次計画 (R2~6年度) 茨木っ子プラン ネクスト5.0 一人も見捨てへん教育

重点の取組み

リーディングスキルテスト
子どもたちが文章を正しく読むことができているかを測定するテスト。分析結果を活用し、学校の取組みや授業改善に活用する。

茨木っ子キャリアパスポート
子どもたちが体験したことを振り返り、指導者等がコメントを記入するカード。就学前~中学3年生を対象として11年間の成長や学びの記録とする。

いま未来手帳
自己管理能力やメタ認知能力を育むため、中学生が活用する。

ネットリテラシー教育
ネットやゲームの実態アンケートを実施し、その結果を分析するとともに、子どもたちが自ら、適切なスマホ等の使い方を考える茨木っ子スマホ会議を開催する。

プログラミング教育
プログラミング教育に関する教職員研修を充実させるとともに、教科学習で活用できるプログラミング教材を導入し、子どもたちにプログラミング的思考を育む。

教員希望者支援事業
教員希望者対象に、本市独自で研修等を実施することで、本市での任用を希望する講師を確保し、講師不足の解消を図る。

確かな言語力を育む

- 言語力向上プロジェクト(新)
- リーディングスキルテストモデル校(新)
- 国語力向上モデル校(新)
- 外国語教育の推進・NETの活用
- 図書館を使った調べる学習コンクール

確かな学力を育成する

- 学力向上担当者会
- 校内研支援事業
- 授業改善の連絡会・公開授業
- 相馬芳枝科学賞

健康・体力を増進する

- 元気力向上プロジェクト
- 体力・運動意欲の向上
- 心と体の健康教育(保健指導)
- 食育の推進

ICT 整備と活用を進める

- ICT 機器整備の推進と活用
- タブレットリルの積極的活用(充)
- 学校情報化推進校

学校の課題対応を支援する

- 学校応援サポートチーム(SOS)の設置
- SC・SSW の配置
- スクールロイヤーとの連携

教職員の資質を向上させる

- 授業力向上指導員の派遣
- 教職員研修の充実
- 初任者研修の充実
- 教育センターフォーラムの充実

これからの社会を生きる力を育む

- 非認知能力の育成
「茨木っ子力」の設定(新)
茨木っ子キャリアパスポート(新)
いま未来手帳(新)
- ネットリテラシー教育
子どもの実態アンケート(新)
茨木っ子スマホ会議(新)
- プログラミング教育(充)

ともに学びともに育つ教育を進める

- 支援学級・通級指導教室での指導の充実
- 通常の学級における一人ひとりの子どもの発達や特性を理解した指導と支援(充)
- すべての子どもがともに育つ集団づくり(充)
- 関係機関との連携の推進(充)
- 支援教育に関する研修の充実

いじめ不登校対策を充実させる

- いじめの積極的認知と解消
- 不登校児童生徒への支援の充実
- いじめや不登校を生まない集団づくり(充)
- 発達等の課題理解に基づく生徒指導(充)
- ソーシャルスキルトレーニング講座
- 専門家や関係機関との連携(充)

豊かな人間性を育む

- 道徳教育推進教師連絡会
- いのちの教育の推進
- こころの再生府民運動

人権教育を推進する

- 人権教育夏季研究会
- 子ども人権フォーラム・人権作品
- 人権教育推進指定校事業
- 授業通訳・保護者通訳の派遣
- ワールド教室・国際理解教室
- 日本語指導教員による指導

保幼小中連携を推進する

- 中学校ブロック連携 CO 連絡会の開催
- 中学校ブロック連携支援教員の配置
- 保幼小合同研修会(新)
- キャリア教育の推進(充)

地域連携を推進する

- 茨木っ子オープンスクール
- コミュニティスクール(学校運営協議会)実施のための準備

学校業務改善を推進する

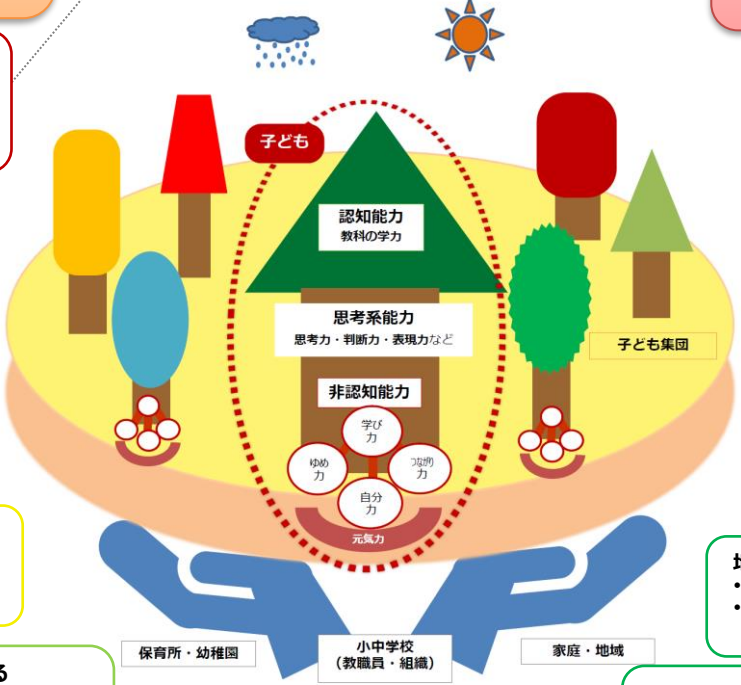
- 学校業務改善プロジェクト
- 出退勤管理システムによる勤務状況の管理
- 校務支援システム・メッセージ電話等の活用

支援教育を全ての教育活動の基盤として取り組む
障害のある児童生徒や発達等に課題のある児童生徒を正しく理解した支援や、ともに学びともに育つ集団づくりなど、支援教育の観点をすべての教育活動の基盤として取り組む。それにより、全ての児童生徒に対して、きめ細やかで質の高い教育活動を行う。

保幼小中連携の推進
茨木型保幼小中連携教育をさらに推進するとともに、市内の私立幼稚園・保育園との連携を充実させる。

学校業務改善の推進
すべての学校で、業務改善や教職員の働き方改革を進め、教職員の長時間労働の縮減に努める。

スクールサポーター
これまでの各種サポーターを統合することにより、サポーター間の協働や業務の効率化を図る。それにより、特に、通常の学級に在籍する発達等の課題を有する児童生徒へのきめ細かな支援を充実させる。



小中学校の取組みを支える人的支援

講師配置	課題対応	部活動	授業力向上	進路保障	学校業務改善	支援教育	学習支援・子ども支援・図書館支援
●教員希望者支援事業(新)	●スクールカウンセラー ●スクールソーシャルワーカー ●SC・SSW アドバイザー ●スクールロイヤー ●いじめ対策指導員	●部活動指導員 ●部活動外部指導者	●授業力向上指導員	●奨学金活用相談員	●業務サポーター	●介助員 ●看護師 ●合理的配慮指導員 ●巡回相談員	●スクールサポーター(新) ●学習支援者 ●不登校支援員(ふれあいフレンド・チャトルスタッフ)

※予算を伴うものについては、予定となります。

一人ひとりの子どもに、これからの社会(society5.0など)を生き抜く力を育成すること。厳しい状況にある子どもを支援し、様々な困難を乗り越え成長する力を育成すること。全ての学校で、いじめや不登校を生まない人間関係を育み、子どもたち一人ひとりが安心できる居場所を作ること。第5次プランでは、それらを重点として取り組みます。